

50~80代、シニアに役立つ情報誌 [発行部数 40,000部]

ぐらんふあま

2019
2月号
Vol.61

情報の経済情報誌 **Bj** ビジネス情報 子育てフリーマガジン **ひんまる** 姉妹誌

無料

色鉛筆で描く繊細な花々

しづか美術館で企画展開催



 **Life Design KABAYA**
住まいづくり、その先へ。

ライフデザイン・カバヤ 福山支店
〒721-0973 福山市南蔵王町六丁目1-18
tel. 084-943-8861



家は、人生が生まれる場所。

読んで納得、見て安心。お墓の疑問解決します!



お墓のお話

ohaka no ohanashi

Vol.61

(株)石の彩聖の藤井和幸社長がお墓に関する知識を、毎月コラムという形でお伝えします。アナタもこの誌面でお墓のことをしっかり学んでみませんか?

石の彩聖です。早いものでもう2月ですね。時間に追われる中、年末年始の休みを使って、帰省されたご家族とお墓参りに行かれ、ご先祖に手を合わせ心の癒しをいただいた方もいらっしゃるでしょう。

新元号を控えて

平成最後のお正月の次は、新元号。何になるのか気になりますね。天皇が生前退位するのは2000年ぶり。私が高校生生の時に昭和から平成へと元号が急に変わりました。まだ生徒だったためか、自身の中の切り替えがすぐには出来ませんでした。

そう考えると平成が終わる4月30日までは期間に猶予があり、気持ちを持ち替える準備期間はありがたいと思います。「平成の時代



は良かった」と感じる方も多く、お墓は「平成三十一年建之」で建てたいと言われる方も非常に多いのです。

この「平成〇〇年建之」はお墓の後ろ側に彫っているお墓を建てた年を表します。4月中にお墓を建てたら平成、五月になると新元号になります。弊社でもお墓を建てるお客様が「平成にしようか新元号にしようか」と考えている方が少なくないのです。

感動と満足の彩聖

お墓作りのお手伝いをさせていただいたお客様から、喜びの声をいただくようになりました。その一部をこのコーナーでご紹介したいと思います。



お客様の感想 福山市木之庄町 藤井 豊治様

「そろそろお墓を」と思いながら、9月23日の七回忌の年も2月・3月と過ぎて、4月の終わりごろからようやく動き始めて、もう遅いかなと思いながら2年くらい前に行った、お墓セミナーに参加した石の彩聖さんへ飛び込みで行きました。はじめに丁寧な説明をしてもらい、その後6月頭くらいまで、毎週と言っていくくらい押しかけては対応してもらい、和墓か洋墓か?いろいろなアドバイスしていただき、7月の初めにはデザイン墓に決定し、何とか七回忌の法要(開眼供養)にも間に合い、お披露目もすることができました。ありがとうございました。

暮らしを彩るお墓のアドバイザー



株式会社
石の彩聖
お仏壇ギャラリー 悠 はるか

福山市新瀬町6丁目15-22
TEL.084-954-3822
FAX.084-954-3814

ご相談はお気軽にお電話下さい。

ごくようのごようは
0120-594-548

